

圭陵会FAXニュース

発行所：岩手医科大学圭陵会
 発行人：石川 育成 編集人：酒井 明夫
 連絡先：TEL 019-624-8386 FAX 019-624-8380
 E-mail: info@keiryokai.gr.jp

第27号内容
 ・新病院 千床規模
 矢巾移転の岩手医大
 現在地は50床に

岩手日報 H24.12.20

新病院 千床規模

矢巾移転の 現在地は50床に

18年度の 開院目標

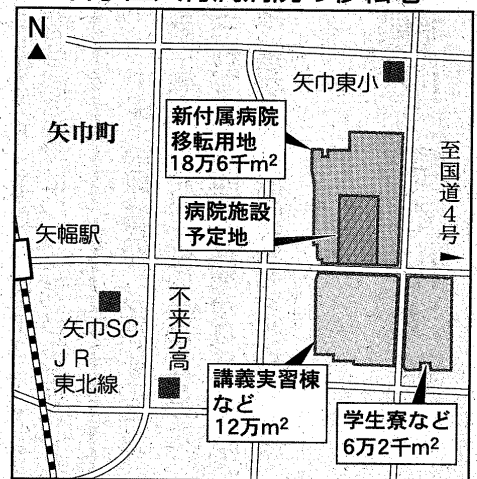
岩手医大(小川彰理 せた総合医療センター 事長)は19日、現在の盛岡市内丸から矢巾町に新付属病院の病床数について、小児・周産期・救急部門を一体化させ、

2018年度の開院を目指す。現付属病院は解体するが、跡地活用が今後の課題になりそうだ。

現付属病院は1166床。当初は新病院800床、内丸センター250床を想定していたが、医師不足の中で両施設を効率運用するため新病院千床、同センター50床とした。

新病院は12、13階建てとし、周辺道路の拡幅も検討。内丸センターは現行の循環器医療センターとして、機能連携を図る。

岩手医大付属病院の移転地



内丸センターには27内科診療科の大半と10歯科診療科などを設け、50床は検査入院などで活用。がん診断と治療を担うPET・リニアック先端医療センターと連携する。

職員約3千人と医師約500人の人員体制は維持する考えだが、状況に応じた増員も検討する方針だ。

記者会見した小川理事長は「具民に高度医療を提供し、地域医療の中核病院として内外の病院と連携もしていかなければならない」と意欲を述べた。

圭陵会FAXニュース

圭陵会ホームページよりPDF形式でダウンロード頂けます。
 ■圭陵会ホームページアドレス <http://www.keiryokai.gr.jp>